

講演

# 南区の古代・中世を探る

南区の笠寺公園内にある見晴台遺跡は、弥生時代後期ごろ（約1850年前）に人々が生活した環濠集落の跡としてよく知られています。しかしながら、遺跡内では平安時代や鎌倉・室町時代にかけての痕跡も見つかっています。

見晴台遺跡のほかにも、多くの地点で古代・中世に遡る人々の生活痕跡が笠寺台地上には残されていることがわかっています。

講演は、これまでの発掘調査の成果などから当時の南区の様子を考える内容となっています。

あしもとに眠る南区の歴史に思いをはせてみませんか。

《講師》 ながさき 長崎 ちあき 千明さん

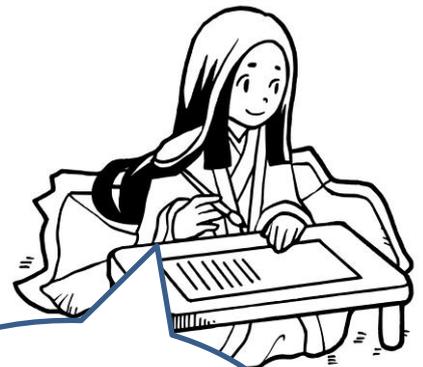
（名古屋市見晴台考古資料館学芸員）

《日時》 平成26年5月18日（日）

午後2時から3時30分

《場所》 南図書館 集会室

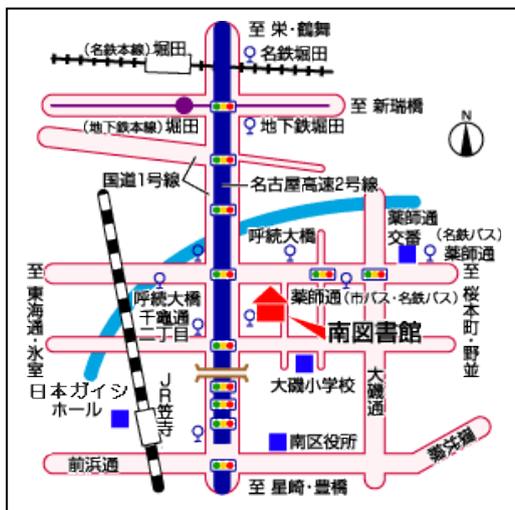
《対象》 一般40名（当日先着順）



当日は平安時代・

鎌倉時代の陶磁器に

さわられます！



〈問い合わせ先〉

名古屋市南図書館

名古屋市南区千竈通2-10-2

TEL: 052-821-1732

FAX: 052-821-3364

〈交通案内〉

ちかまどおり  
市バス（基幹1ほか）「千竈通2丁目」下車すぐ

\* 基幹1 栄...（鶴舞公園前、堀田 経由）⇨

鳴尾車庫、星崎、笠寺駅

展示

見晴台考古資料館

出張企画展

# 「歴史ある町、南区」展

南図書館は今年度、開館して50周年を迎えました。また、南区笠寺公園の周辺に広がる見晴台遺跡も、本格的な発掘調査が始まって今年で50周年となります。

この節目を記念して、私たちの住む南区の歴史を、遺跡から発掘された土器などから紹介します。

《日時》 平成26年4月22日（火）から5月30日（金）まで

《場所》 南図書館 入口前ガラスケース

2階ロビー

展示

関連図書展示

# 南区の本



区の歴史や行事、伝説など、南区について書かれた本を集めました。

《日時》 平成26年4月19日（土）から5月30日（金）まで

《場所》 南図書館 テーマ展示コーナー（入口左手すぐ）